

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社ヌーラボ 上場取引所 東
 コード番号 5033 URL <https://nulab.com/ja/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 橋本 正徳
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 松崎 敬 TEL 092(752)5231
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,112	12.3	640	92.8	641	94.2	552	79.4
2024年3月期	3,662	35.4	332	228.3	330	257.2	308	248.5

（注）包括利益 2025年3月期 574百万円（65.7%） 2024年3月期 346百万円（254.2%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	85.25	84.92	34.1	16.6	15.6
2024年3月期	47.73	47.14	26.9	10.9	9.1

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,244	1,908	45.0	294.30
2024年3月期	3,474	1,330	38.3	205.37

（参考）自己資本 2025年3月期 1,908百万円 2024年3月期 1,330百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	749	△128	△1	3,131
2024年3月期	811	△110	16	2,482

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,603	12.0	300	△53.1	300	△53.2	223	△59.6	34.40

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 、除外 1社 (社名) Nulab Singapore Pte. Ltd.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	6,484,101株	2024年3月期	6,480,743株
2025年3月期	80株	2024年3月期	0株
2025年3月期	6,482,822株	2024年3月期	6,455,871株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,112	12.3	600	105.1	602	107.6	539	95.8
2024年3月期	3,662	35.4	292	412.7	290	635.3	275	502.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	83.18	82.86
2024年3月期	42.65	42.12

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	3,954	1,581	40.0	243.89
2024年3月期	3,224	1,049	32.5	161.89

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,581百万円 2024年3月期 1,049百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する中、各種政策の効果もあり、国内景気の緩やかな回復基調がみられた一方、地政学リスクの長期化や為替変動、資源価格の高騰を背景とした物価上昇など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが提供するサービス領域における事業環境においては、企業における多様な働き方が一般化しつつある中、多くの企業で遠隔コミュニケーションの円滑化等に必要なツールや様々な業務のペーパーレス化をサポートするツールの導入をはじめとするデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進が経営課題として意識されております。また、働き方の多様化、DX化に伴い、組織内部からの情報流出等のリスクも着目され、企業における情報セキュリティ対策の重要性も高まっております。遠隔でのプロジェクト管理やコミュニケーションの強化、データ・ナレッジ共有やセキュリティ・ガバナンス等をサポートするサービスは、人口減少、少子高齢化に伴う人材不足が恒常化する中、経済社会活動を維持・発展させていくためにも、今後も高い需要が継続するものと想定しております。

このような環境下において、当社グループは「チームのコラボレーションを促進し、働くを楽しくするツールを提供する」という方針の下、プロジェクト管理ツール「Backlog」、オンライン作図ツール「Cacoo」、ビジネスチャットツール「Typetalk」、組織の情報セキュリティ・ガバナンスを高めるツール「NuLab Pass」を提供してまいりました。なお、ビジネスチャットツール「Typetalk」については、近年の業績や事業環境等を総合的に勘案し、当社グループの経営資源の選択と集中を目的として、2025年12月1日（予定）をもってサービスを終了することを決定しております。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高4,112,318千円（前期比12.3%増）、営業利益640,363千円（前期比92.8%増）、経常利益641,949千円（前期比94.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は552,682千円（前期比79.4%増）となっております。

なお、当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における資産総額は4,244,393千円となり、前連結会計年度末に比べ769,477千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が648,871千円、繰延税金資産が52,978千円、サーバー費の年払い等により前払費用が43,894千円、ソフトウェア仮勘定が28,242千円増加したことによるものです。

（負債）

当連結会計年度末における負債総額は2,336,133千円となり、前連結会計年度末に比べ192,141千円増加いたしました。これは主に、未払金が55,096千円減少したものの、Backlogの利用増加により前受収益が149,892千円、未払法人税等が53,131千円、賞与引当金が17,680千円増加したことによるものです。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は1,908,259千円となり、前連結会計年度末に比べ577,335千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が552,682千円、為替換算調整勘定が31,648千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ648,871千円増加し、3,131,381千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前当期純利益649,911千円、Backlogの利用増加による前受収益の増加額149,892千円、減価償却費103,038千円等があり、全体として749,129千円の獲得（前連結会計年度は811,902千円の獲得）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、主にソフトウェア及びソフトウェア仮勘定等の無形固定資産の取得による支出104,118千円、パソコン等の工具、器具及び備品等の有形固定資産の取得による支出24,182千円があり、全体として128,811千円の使用（前連結会計年度は110,716千円の使用）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、株式の発行による収入2,820千円があったものの、長期借入金の返済による支出3,000千円があり、全体として1,003千円の使用（前連結会計年度は16,871千円の獲得）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、我が国においては表計算ソフトを利用したプロジェクト管理・タスク管理を行い、機能やメール・電話や対面のコミュニケーション手段を中心とする企業が多く存在しているとみられる一方、オンラインによる非対面コミュニケーションを前提としたプロジェクト管理の効率化やコミュニケーションの円滑化などのニーズは底堅く、デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展により、プロジェクト管理ツールの導入機会の広がりが見込まれ、継続的な事業成長を見込んでおります。

また、当社グループの主要な市場であるSaaS型グループウェアの市場規模は2023年度から年平均9.8%と堅調に成長しております。さらに、Backlogの主要な市場であるSaaS型プロジェクト管理ツールの市場規模は2023年度から年平均11.8%の成長が推定されております。（株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2024年版」（2024年7月）より）。

このような環境下、当社グループではこれまで培ってきた顧客資産や開発力等の強みを最大限に活用し、既存プロダクトの成長に加え新プロダクト創出を見据えたエンジニアの積極採用や、AIへの取り組みを強化するための通信費増、高額プランの効率的な受注のためのセールス体制増強や事業拡大に伴うバックオフィス強化など、中長期的な企業価値の向上に向けた積極投資を計画しております。

また、2025年2月に開始した新規事業創出プログラム「Nu Source（ヌーソース）」についても、社外からのエントリーを開始し、審査委員による選考が進行しております。当該プログラムを通じ、新たな収益源となるイノベーター的なプロダクト開発を促進することも当社グループの中長期的な業績向上に資するものと考えております。

これらの中期的成長のための先行投資を推進することにより、2026年3月期の当社グループ業績については、戦略的に利益水準を一時的に縮小する想定をしております。

以上の見通しを踏まえ、2026年3月期の業績見通しは、売上高4,603,774千円（前期比12.0%増）、営業利益300,598千円（前期比53.1%減）、経常利益300,594千円（前期比53.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益223,046千円（前期比59.6%減）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,482,509	3,131,381
売掛金	171,490	175,700
前払費用	374,296	418,191
その他	19,223	12,205
貸倒引当金	△631	△630
流動資産合計	3,046,888	3,736,847
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	10,220	8,962
その他（純額）	33,384	35,606
有形固定資産合計	43,604	44,568
無形固定資産		
ソフトウェア	222,278	218,703
ソフトウェア仮勘定	23,018	51,260
無形固定資産合計	245,296	269,964
投資その他の資産		
繰延税金資産	115,739	168,718
その他	23,386	24,293
投資その他の資産合計	139,126	193,012
固定資産合計	428,027	507,545
資産合計	3,474,915	4,244,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,011	1,495
1年内返済予定の長期借入金	3,000	2,250
未払金	210,203	155,106
未払法人税等	64,871	118,003
前受収益	1,584,510	1,734,403
賞与引当金	65,556	83,237
その他	204,839	234,597
流動負債合計	2,133,993	2,329,093
固定負債		
長期借入金	2,250	—
その他	7,748	7,040
固定負債合計	9,998	7,040
負債合計	2,143,991	2,336,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	629,880	631,290
資本剰余金	617,880	619,290
利益剰余金	36,660	589,343
自己株式	—	△107
株主資本合計	1,284,421	1,839,817
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	6,624	△3,083
為替換算調整勘定	39,877	71,526
その他の包括利益累計額合計	46,502	68,442
純資産合計	1,330,923	1,908,259
負債純資産合計	3,474,915	4,244,393

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	3,662,842	4,112,318
売上原価	1,025,105	1,148,707
売上総利益	2,637,737	2,963,610
販売費及び一般管理費	2,305,612	2,323,247
営業利益	332,124	640,363
営業外収益		
受取利息	19	1,495
補助金収入	1,395	—
還付消費税等	152	33
法人税等還付加算金	—	238
その他	140	552
営業外収益合計	1,707	2,319
営業外費用		
支払利息	132	56
為替差損	3,091	677
その他	0	0
営業外費用合計	3,224	733
経常利益	330,607	641,949
特別利益		
子会社清算益	—	7,962
特別利益合計	—	7,962
特別損失		
固定資産除却損	7,411	—
特別損失合計	7,411	—
税金等調整前当期純利益	323,196	649,911
法人税、住民税及び事業税	63,975	145,955
法人税等調整額	△48,937	△48,726
法人税等合計	15,037	97,229
当期純利益	308,158	552,682
親会社株主に帰属する当期純利益	308,158	552,682

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	308,158	552,682
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	8,205	△9,708
為替換算調整勘定	30,438	31,648
その他の包括利益合計	38,644	21,939
包括利益	346,803	574,622
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	346,803	574,622

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	617,135	605,135	△271,497	950,772
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）	12,745	12,745		25,490
親会社株主に帰属する当期純利益			308,158	308,158
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				—
当期変動額合計	12,745	12,745	308,158	333,648
当期末残高	629,880	617,880	36,660	1,284,421

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△1,581	9,439	7,857	958,630
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）			—	25,490
親会社株主に帰属する当期純利益			—	308,158
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	8,205	30,438	38,644	38,644
当期変動額合計	8,205	30,438	38,644	372,293
当期末残高	6,624	39,877	46,502	1,330,923

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	629,880	617,880	36,660	—	1,284,421
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	1,410	1,410			2,820
親会社株主に帰属する当期純利益			552,682		552,682
自己株式の取得				△107	△107
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	1,410	1,410	552,682	△107	555,395
当期末残高	631,290	619,290	589,343	△107	1,839,817

（単位：千円）

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,624	39,877	46,502	1,330,923
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）			—	2,820
親会社株主に帰属する当期純利益			—	552,682
自己株式の取得			—	△107
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,708	31,648	21,939	21,939
当期変動額合計	△9,708	31,648	21,939	577,335
当期末残高	△3,083	71,526	68,442	1,908,259

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	323,196	649,911
減価償却費	100,787	103,038
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	83	0
受取利息	△19	△1,495
支払利息	132	56
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,913	△4,210
前払費用の増減額 (△は増加)	△69,373	△43,842
仕入債務の増減額 (△は減少)	△34	483
未払金の増減額 (△は減少)	25,656	△55,556
前受収益の増減額 (△は減少)	324,117	149,892
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22,639	17,680
子会社清算損益 (△は益)	—	△7,962
その他	100,673	34,426
小計	821,947	842,421
利息の受取額	19	1,495
利息の支払額	△131	△56
法人税等の支払額	△9,933	△94,731
営業活動によるキャッシュ・フロー	811,902	749,129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,870	△24,182
資産除去債務の履行による支出	△5,060	—
無形固定資産の取得による支出	△90,467	△104,118
敷金の回収による収入	12,192	—
その他	△510	△510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,716	△128,811
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△8,500	△3,000
株式の発行による収入	25,490	2,820
自己株式の取得による支出	—	△107
その他	△119	△716
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,871	△1,003
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,830	29,557
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	739,887	648,871
現金及び現金同等物の期首残高	1,742,622	2,482,509
現金及び現金同等物の期末残高	2,482,509	3,131,381

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

当社グループはクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	205.37円	294.30円
1株当たり当期純利益	47.73円	85.25円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	47.14円	84.92円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	308,158	552,682
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	308,158	552,682
普通株式の期中平均株式数(株)	6,455,871	6,482,822
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	81,863	25,330
(うち新株予約権(株))	(81,863)	(25,330)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。